

## 令和5年度（2023年度）第1回北区まちづくり懇話会 会議録

【日 時】 令和5年（2023年）8月17日（木）午後2時～午後4時

【場 所】 北区役所2階第2・3・4会議室

【出席委員（敬称略、五十音順）】

荒木善光、白石幸春、徳永親、戸野口庄子、中島利勝、  
東信義、堀史、丸山泰、宮村聡、山崎雄三 以上、10名

【傍 聴】 0名

【会議次第】

- 1 開会
- 2 北区長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 会長・副会長選出
- 5 職員紹介
- 6 説明事項および意見交換・・・・・・・・・・資料1・資料2
  - (1) 北区まちづくり懇話会の昨年までの取組と今後について
  - (2) 北区長おでかけトーク
  - (3) 第8次総合計画内 区における自主自立のまちづくり
- 7 閉会

## 1 開会

## 2 北区長挨拶

(中川北区長)

・本日は忙しい中、北区まちづくり懇話会に出席いただき、ありがとうございます。区長の中川と申します。令和5年度第1回北区まちづくり懇話会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、大変お忙しい中、懇話会にご出席いただき誠にありがとうございます。また、委員の皆様におかれましては、日頃より市政全般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度からの2年間は第6期北区まちづくり懇話会となります。

この度の委員の改選にあたり、7名の新規委員をはじめ、15名の皆様方に委員就任を快くお引き受けいただきまして、誠にありがとうございました。

さて、平成25年度に策定された「北区まちづくりビジョン」につきましては、昨年度の懇話会でその検証についてご意見・ご提案をいただきました。これらを踏まえた総括として、今後各地域の良さを引き出し、北区の魅力を向上させる取組を進め、区民満足度の高い魅力あるまちづくりを進めていくことを取りまとめたところでございます。

また、ご提案の中に、区長との対話の場の設置がありましたことから、本日は区民会議「北区長おでかけトーク」と称して、次期総合計画の策定に向けたご意見をお聞かせいただきたいと存じます。

加えて、次回以降の内容になりますが、本年度は、ビジョン検証でいただいたご意見や、この懇話会でのご意見を踏まえて、北区の新たなまちづくりの方針の策定に入ることとなります。

委員各位におかれましては、豊かな経験や専門的な知見に基づき、様々な角度からご意見賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本日のまちづくり懇話会が実り多きものになりますことと、皆様方のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げまして、私のご挨拶とさせていただきます。それでは、どうぞよろしくようお願い申し上げます。

## 3 委員紹介

## 4 会長・副会長選出

(丸山会長挨拶)

・前回からの引き続きになりますが、宜しく申し上げます。まちづくりが本当に難しい時代になったと感じる。おそらく日本全国で起こっている問題だが、内容は似ているようで違うと思う。国全体・県全体・市全体が「こうしまし

よう」と決め、トップダウンで取り組んでも地域問題は解決しない。地域それぞれが現場の課題を抽出し、解決するにはそれぞれ現場の力が求められる。現場の力が求められるのに人口が減っていて現状厳しい。熊本市が5つの区に分けて行政をやっているのは、細かく見なければいけないからだと私は思っている。懇話会・北区長おでかけトークはそれぞれの課題を抽出し、「私たちの区はこんなことが課題だ、今後こうしたい」という意見を区役所のみなさんが市に・県に・国に申請していくことが求められている。懇話会でもそれぞれの地区・それぞれの産業・それぞれの分野から忌憚のないご意見を出していただきたいと思う。

## 5 職員紹介

### 6 (1) 北区まちづくり懇話会の昨年までの取組と今後について

- ・資料1に沿ってP3まで事務局より説明

(丸山会長)

- ・北区まちづくりビジョンについてご質問があったらよろしくお願ひします。

(中島委員)

- ・これまでの10年、これからの10年でおおきな方針の違いはあるのか。

(事務局)

- ・これまでの10年、どの地区にも共通していたのが道路問題・交通渋滞問題だった。その次に担い手育成面の課題を各地域からいただいたところ。今後の10年について、それら地域ごとにいただいた課題を束ね、それを踏まえた地域ごとの特性・方針を皆様のご意見をいただきながら策定していきたい。

(丸山会長)

- ・この10年間の成績表のようなものが北区まちづくりビジョン概要版になると思う。地域別満足度・期待度グラフにおいて、右上に○が集まっているところは期待もしているし、満足度も高い評価。基本方針1 健康と暮らしの安全・安心の向上や基本方針5 住民自治と協働の推進が該当している。残りの3つは満足度が低いのに、期待も低いというやや「諦めムード」的な感じがする。全体的にしょうがないかなという諦めムード自体が課題だと感じるので、今後この点をどうしていくのか、色々ご意見いただきたいし、特に北区の場合は基本方針2 住みやすい住環境の整備・交通は二分化している。同じ北区の中でも格差を起こしている問題についても

この1年間かけて懇話会でも考えていきたいと思いますという理解でよいかと思う。今後の10年間について、どんなことをしていくか意見をだしてもらおう場としてこの懇話会をご理解いただければと思う。

では次の議題に移る。

前期の懇話会で今後の北区が取り組むべき施策として、「区長と地域や各世代との対話の場の設置」を提案した。それを受け、「北区長おでかけトーク」をすでに実施していただいている。まずはこの北区長おでかけトークについて区長よりお願いします。

(中川北区長)

- ・ありがとうございます。丸山会長がおっしゃいましたとおり、前期の懇話会より「定期的に区長と地域が対話できる場を設置することで、北区が地域の情報を積極的に収集し、市の施策に反映させ、迅速に課題解決へと導く。」とご提案いただいた。今年度より「北区長おでかけトーク」と題しまして、各地域団体の会合等に積極的にお伺いし、ご意見をいただいている。今回は、次期総合計画の策定に向けて各委員の方々よりご意見をいただければと思う。

## (2) 北区長おでかけトーク

(事務局)資料1 P4以降の説明、資料2 P15 までを説明

(丸山会長)

- ・区長とドンドン語ろうについて現段階で決まっている訪問先や訪問団体があれば教えて欲しい。

(中川北区長)

- ・すでに植木の校区自治協連合会とPTA会長の皆様とお話しさせていただきました。植木校区自治協連合会からは地域特性もあると思うが、人口減少・過疎化、交通問題について声が上がった。PTAからは、避難所としても利用している体育館の修繕について、また校内における樹木の剪定・消毒のご意見をいただいた。今後は子育て関連のグループとのお話しさせていただく予定が立っている。

(丸山会長)

- ・区長がこういうことをやってらっしゃるということ知ってもらい「うちに来て欲しい」「うちの団体はこんなことをやっている、区長とお話したい」

との声が上がればいいと思う。

まずは本日懇話会メンバーに区の問題・課題についてご意見いただきたいとのことなので何かあればお願いします。

(徳永委員)

- ・ TSMC の熊本進出について、5区の中で一番恩恵を受けるのは北区ではないかと考えている。ただ影響も受けるだろう。私たちとしては今、どんな動きなのかをリアルタイムで知りたい。関連企業の進出などもあるだろうが、交通渋滞で子供たちの通学路が危険になっているとの影響もあると聞く。データ等あれば聞きたい。

(中川北区長)

- ・ なかなかリアルタイムでは詳細情報が降りてきていない。スマートインター付近の開発、楠団地の中に50戸程度整備が済んでいる。お伝えできる情報は随時発信できればと思っている。

(東委員)

- ・ 私は武蔵ヶ丘に住んでいるが、隣の菊陽には関連施設がどんどんできており、地価もあがって、空き家も売れている。TSMC の進出で北区の発展につながる施策を考えてほしい。

(白石委員)

- ・ TSMC の件で少しネガティブな話題になるが、水の問題がある。量と質について。有毒フッ素等水の質の問題も上がっている。水の質の問題について安全性を示してほしい。

(丸山委員長)

- ・ 資料1 P6②(TSMC の熊本進出)と④(人口減少)⑤(地域の担い手)⑥(観光資源の活用)はリンクしていると思う。この件に関して、熊本市の大事なキーエリアが北区になると思う。チャンスと課題両方あると思うが、北区としては積極的にとらえ、他の区よりも予算が必要だと本庁に陳情できる力が必要なのではないか。例えば熊本県で問題になっている「中国語ができるビジネスマンをどうやって育成するのか」等を北区が中心になってやっていく、その分の予算をきちんともらうなど積極的にとらえると、いい提案ができるのではないかと。もちろんチャンスだけでなく課題もあるので、きちんと取り組んでいくといくつか解決に向かうのではないかと。

(荒木副委員長)

- ・先ほど白石委員からもあったように、水の変化を調べるために今時点でどうなっているのかベースラインを調べる必要がある。でないと変化が見えない。他の分野にも共通していると思う。毎年実施されている市民アンケートに、北区独自の項目が盛り込むことができるのならば、検討してもらいたい。それを元にこれから 2 年間の懇話会でどういうところを評価したいのかを事前に整理しておくのが重要なのではないか。

(東委員)

- ・水の件。菊陽町に IC 用に水道局の施設が立っているように思う。TSMC 関連ということで北区と菊陽町で密に情報交換できればと思う。

(中島委員)

- ・この「区長とドンドン語ろう」はどこを訪問するのが課題だと思う。自治協議会に行くのと自治連合会に行くのでも出てくる課題は異なってくる。また、人材育成について、県全体で取り掛からないといけない課題だが、北区民として関わっていきたい。子育てについて、例えば子ども会は我々世代と比べて半減している。お父さんお母さんが役員をしたくなくて高学年になると抜けることが原因。担い手不足にも関わる問題なのでドンドン語ろうで取り上げてほしい。

(白石委員)

- ・おでかけトークに関して、自治協議会や PTA との会話ではこれまでと同じ流れと同じなので、発想をかえて他の団体の方ともお話ししてほしい。

(丸山委員長)

- ・昨年の懇話会からの提案にも「各世代と区長の対話」をあげており、中学生や高校生、子育て世代のお父さん、お母さんなど多角的に行ってもらおうと色々な視点が集まると思う。

(宮村委員)

- ・この「おでかけトーク」の目標をどこにするのが大事だと思う。それによって行くところ、行く回数、相手の状況、質問の内容が変わってくると思う。

(中川北区長)

- ・元々の目的は区民の意見を市政に反映させること。本日は総合計画、ビジョン検証をテーマとしているが、課題の抽出と課題解決の視点発見、また区民の方にまちづくりへの参加意識を高めてもらうために実施している。

(宮村委員)

- ・目標を設定することで、目標達成のためにいつ、誰に話しを聞くか変わってくると思う。具体的に決めることでより効果的なおでかけトークになると思う。

(丸山委員長)

- ・おでかけトークについて、当面の間は来年の総合計画に向けての意見聴取だと認識している。その後については、資料1 P3 スケジュールを見ると今年度3月の北区まちづくりの方針の策定に向け、どういうところに課題があって、どういうところにその課題解決できる人がいるかを見つけていただくために開いていただければと思う。そして3月の第3回懇話会で、何か所回って、こんな課題があって、こんな意見が出てとレポートを出してもらえるといい。それを持って懇話会においてもまちづくりの方針の情報としてインプットしたい。

(徳永委員)

- ・補助金をいただいて打越団地においてHPを作成した。ICTを前に老人は立ち止まってしまう。市長が勧めているICT教育について、北区はどうなのか。70歳以上のネットトラブルが消費者生活相談センターに寄せられている。公民館の活用やスキルを持った退職者の地域での活用など検討してみてもどうか。ボランティアで活動できる人を集めること、学び続けることの観点でも必要な取組であると考えます。

(堀委員)

- ・県道沿いに住んでいる。今年はずつじの剪定をしていただいて今日はまずはお礼を言いたかった。まず、北区は歩道が悪い。健康・子育てに歩道は大事だと思う。ITC化について、総務企画課とのやり取りをメールで行うようになってすごく楽になった。地域活動がやりやすくなった。TSMCの熊本進出に関しては台湾人との文化・生活スタイルの違いに不安を感じている。ゴミ捨て・路上駐車など。告知が必要になるのではないかと。

(山崎委員)

- ・子育て世帯の話しを聞く場を設けてほしい。園を探してらっしゃる保護者の

方々は様々な不安を抱え、ハラハラしている印象がある。もっと子育ての中で様々な経験ができることに対してワクワクしてほしい。現状、子育て世帯が肩身の狭い思いをしている。こどもを産むことに制約がかかるのは残念なので、是非子育て世帯が何に困っているのか意見集約の場を設けてほしいと思う。

(中島委員)

- ・ボランティアの世界はモチベーションが大事。熊本市の自治会長は囑託ではない。自治会から少しお金が出ているとはいえ自治会長は激務であるので、何か還元できるものがあるとモチベーションが上がるのではないか。

(丸山委員長)

- ・次に、「次期総合計画内 各区の特性について」事務局より説明をお願いします。

(事務局)

- ・資料 1 P7 以降について説明

(丸山委員長)

- ・いま説明いただいた北区の特性について、ご意見あればお願いします。

(徳永委員)

- ・観光資源について、遊水公園は半周が 5 km。皇居 1 周とほぼ同じだとアピールできる。また北区は私鉄沿線を体験できる。台湾の方々にもくまもん電車は人気だと聞く。このようにお金をかけずに PR することがいくらでもできるのではないかと思う。

(丸山委員長)

- ・北区は隣接する市町村が多い。熊本市においても北区はハブになるような重要な拠点だと考える。  
以上で「北区長おでかけトーク」は終了となるが、皆さんからいただいた意見について区長からございますか。

(中川区長)

- ・貴重なご意見本当にありがとうございました。繋げるところは繋いで、北区で取り組むべきところは検討させていただきます。おでかけトークについてもご意見いただきましたので、今後検討を進めながらよりよいものにしていきたいと思っております。本日はありがとうございました。

(丸山委員長)

- 総合計画は大枠になっているので、懇話会としてそれぞれの地域の課題を抽出し、区役所にお願いし、内容によっては本庁に伝えてもらうよう働きかけていくことが大事。是非このような場で意見を出してもらってそれを区役所としてまとめ、市へ、県へ、国へ提案をあげてもらおう。ボトムアップで突き上げていく場になればと思っている。本日は、ありがとうございました。

## 7 閉会